



MCGPro

インストールガイド

MCGProをお買い上げ頂きましてありがとうございます。

こちらの説明書では、MCGProをご使用いただく際のインストール手順及び注意事項をまとめてあります。

製品をご使用になる前に**必ずお読みください**。

1. 内容物の確認

以下の内容物が同梱されていることをご確認ください。

- ① MCGPro インストーラ CD-ROM
- ② MCGPro インストールガイド(本書)
- ③ 製品ライセンス情報発行書(使用許諾書)
- ④ 物品受領書 兼 ユーザー登録書
- ⑤ ユーザー登録書返信用封筒
(ユーザー登録書は必ずご返信ください。)

万一不足品などがございましたら、すぐに弊社までご連絡ください。(P.23)

2. パソコン動作環境の確認

インストール前に、お手持ちのパソコンが以下の環境仕様を満たしていることをご確認ください。

- ◆ OS: Windows Vista(32ビットのみ)/7/8/8.1 日本語版 (32ビット/ 64ビット)
- ◆ ブラウザー: Internet Explorer 9.0 以上
- ◆ Microsoft PowerPoint 2007/2010/2013 (各 32ビット版)
- ◆ CPU: Intel Core i3 2.0GHz 以上 (Core i5 2.5GHz 以上推奨)
- ◆ メモリ: 2GB 以上 (推奨)

☆ご注意ください☆

※事前にインストールする PowerPoint は、OS 自体が 64ビット版であっても、必ず 32ビット版の PowerPoint をインストールしてください。

※PowerPoint2013をお使いになる場合、既に以前のバージョンの MS Office(PowerPoint 単独の場合を含みます)がインストールされたパソコンに共存させて一緒にお使いいただくことはできません。 異常な動作の原因となりますので、絶対にお止めください。

以前のバージョンの MS Office をアンインストールした上で、PowerPoint2013(または MS Office2013)をインストールしてください。

※Windows7 又は Windows8 で 64ビット版 OS のパソコンにインストールする場合は、64ビット版専用のインストーラ CD-ROM をご使用ください。

※本ソフトウェアは Windows8.1 に対応しております。本文中の Windows8 を Windows8/8.1 と読み替えてご覧ください。

MCGPro インストールする前に①

【 MCGProインストールにあたってのご注意 】

- * 各 OS や使用形態によってインストール手順に違いがあります。ご使用方法およびインストールされている OS をご確認の上、使用状況に沿ったインストール手順を参照してください。
- * Windows 8(1 台の PC で 1 アカウントのみを設定してご利用の場合に限ります)では、最初に設定したアカウントでそのままインストールできます。
- * Windows Vista/7 の場合、必ず UAC 機能を一時的に無効にしてアドミニストレータ(管理者権限)でログインしインストールとオンライン登録を実行してください。UAC 機能の有効時に実行すると正常動作しない場合があります。UAC 無効化の手順は下記を参照してください。

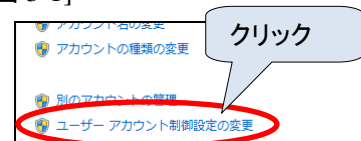
《インストール及びオンライン登録の手順》

UAC 無効化手順

・Windows Vista の場合

1. [スタートメニュー]→[コントロールパネル]→[ユーザーアカウント]を選択
2. 再度[ユーザーアカウント]を選択
3. [ユーザーアカウント制御の有効化または無効化]を選択
4. [ユーザーアカウント制御(UAC)を使ってコンピューターの保護に役立たせる]のチェックをはずす

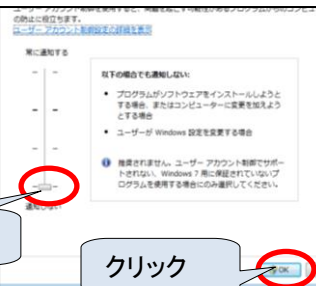
[図 3-1]



・Windows 7 の場合

1. [スタートメニュー]→[コントロールパネル]を選択もしくは、[スタートメニュー]→[設定]→[コントロールパネル]を選択し、コントロールパネルを起動します。
2. [ユーザーアカウント]もしくは[ユーザーアカウントと家族のための安全設定]を選択してください。

[図 3-2]



3. [ユーザーアカウント制御設定の変更]を選択
※[図 3-1]参照
4. [ユーザーアカウント制御の設定] ウィンドウが表示されたら、バーを一番下(通知しない)に移動して[OK]をクリックしてください。

※[図 3-2]参照

MCGPro のインストールが完了したらパソコンを保護するため UAC を有効化にしてください。

MCGPro インストールする前に②

【 必要なソフトウェアのインストール手順 】

Windows8 を複数アカウントにて使用する場合は管理者アカウントでサインインしてください。
※ご利用環境・組織の規定に従って管理者アカウントをご準備ください。

1. CDドライブに、「MCG Pro インストーラ CD-ROM」をセットします。

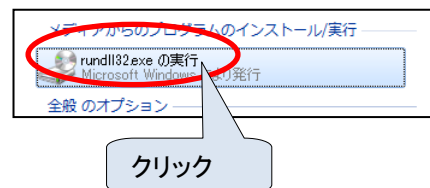
2. 「MCG Pro インストールと手順」画面が自動的に起動します。

- * 自動的に起動せず[図 4-1]が表示された場合は[rundll32.exe の実行]を選択してください。
- * 自動的に起動せず[図 4-1]も表示されない場合は下記記載の手順にてインストールを進めてください。

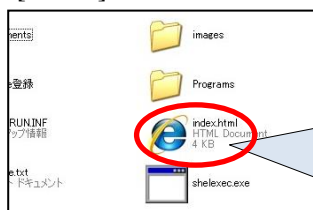
Windows Vista/7 の場合

1. [スタートメニュー]→[コンピューター]を選択
2. インストーラ CD-ROM をセットしたドライブを選択
3. [index.html]をダブルクリックしてください。 ※[図 4-2]参照

[図 4-1]



[図 4-2]

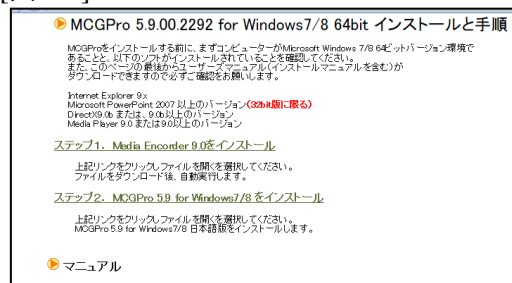


CD が自動再生しない場合、[マイコンピュータ]もしくは[コンピューター]から CD-ROM を開き「index.html」をダブルクリックします。
32bit の場合は[図 4-3]が、
64bit の場合は[図 4-4]が開きます。

[図 4-3]



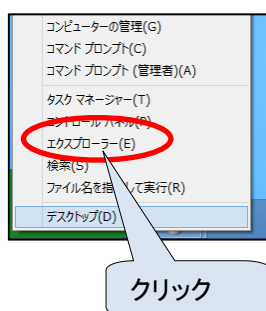
[図 4-4]



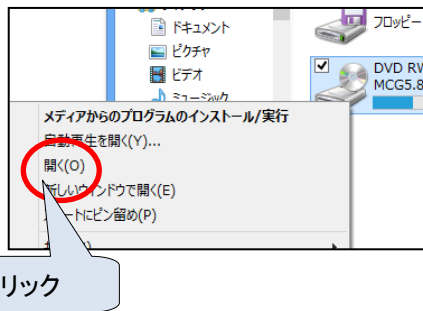
Windows 8 の場合

1. 画面左下隅にマウスカーソルを置き、右クリック
2. メニューが表示されるので[エクスプローラー]を選択 ※[図 4-5 参照]
3. インストーラ CD-ROM をセットしたドライブのアイコン上で右クリック
4. 表示されたメニューから[開く]を選択し次の手順に進んでください。 ※[図 4-6]参照

[図 4-5]



[図 4-6]



3. MCGPro には、DirectX、Windows Media Encoder、Windows Media Player が必要です。
下記記載の同梱ソフトウェアバージョンと注意をよく確認しインストールする場合は、
インストーラ CD-ROM 内[Programs]フォルダもしくは「MCGPro インストールと手順」画面
リンク「ステップ1. Media Encoder 9.0 をインストール」からインストールしてください。

同梱各ソフトウェアのバージョンと対象のファイル名：

Windows Media Encoder 9 シリーズ VistaEncoder.exe(64bit 版)
	WMEncoder.exe(32bit 版)
Windows Media Player 9 シリーズ MPSetup.exe
DirectX 9.0b DirectX90b.EXE

☆[Programs]フォルダへの遷移

- ◆ [マイコンピュータ]もしくは[コンピューター]→インストーラCD-ROM をセットしたドライブ上で
右クリック→表示されたメニューの[開く]を選択→[Programs]を選択してください。

☆注意：

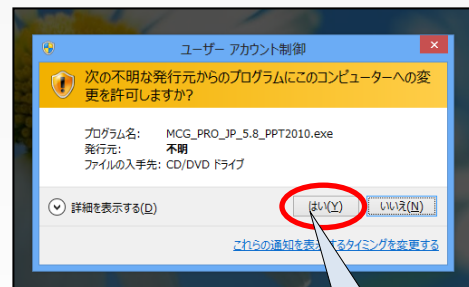
- ◆ MCGPro 以外の「各ソフトウェアのインストール方法」もしくは、
「各ソフトウェアのバージョン確認方法」の詳細に関しては、発売元へご確認ください。
- ◆ 既に最新の各ソフトウェアがインストールされている場合は、これらをインストールする必要はありま
せん。
- ◆ MCGPro インストーラに同梱されている各ソフトウェアは弊社にて動作確認済みのソフトウェアが入っ
ています。
- ◆ シリアル番号登録の際、インターネット環境が必要です。

MCGPro をインストール

Windows8 でインストーラーを起動させるためには以下の手順で起動させてください。

1. インストーラ CD-ROM 内[Programs]フォルダを開く
2. [MCG_PRO_JP_5.9.xx_PPT2013.exe]ファイルを右クリック
3. 表示されたメニューの[管理者として実行]をクリック
4. [図 6-1]が表示されるので[はい]をクリック

[図 6-1]

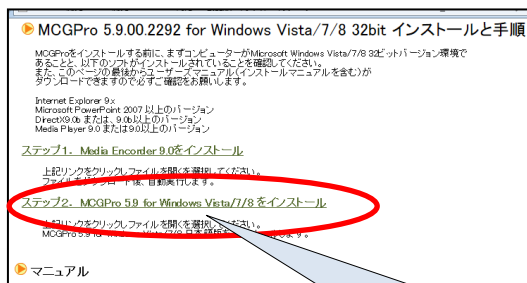


クリック

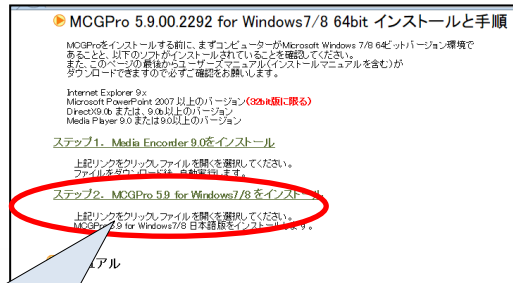
Windows Vista/7 の場合は以下の手順で起動してください。

1. 「MCG Pro インストールと手順」画面のリンク
「ステップ 2. MCGPro5.9 for Windows Vista/7/8
をインストール」をクリック
※32bit 版の場合は[図 6-2]、64bit 版の場合は[図 6-3]参照
2. [図 6-4]が表示されるので[実行]をクリック
3. [図 6-5]が表示されるので[実行する]をクリック

[図 6-2]

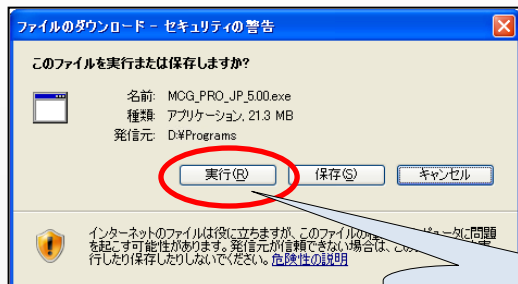


[図 6-3]

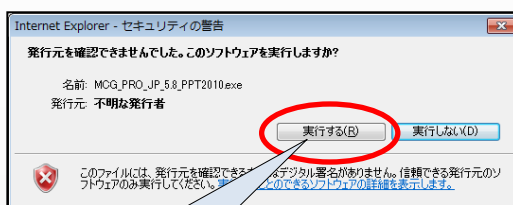


クリックするとインストーラーを起動できます。

[図 6-4]

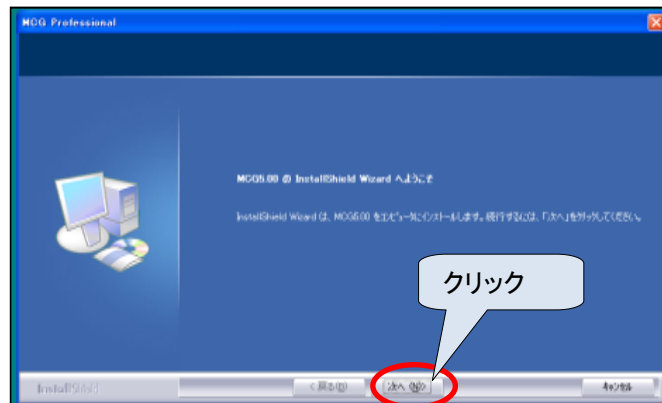


[図 6-5]



クリックしてインストーラーを起動させてください。

[図 6-6]



クリック

1. 【図 6-6】が表示されます。
画面の指示に従ってセットアップを進めます。
[次へ]をクリック

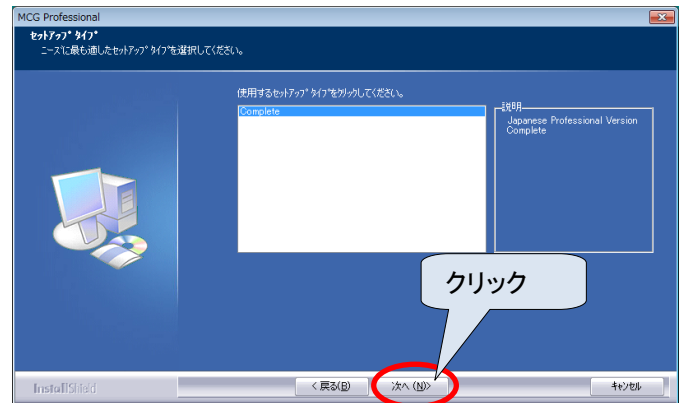
中断する場合は[キャンセル]をクリック

[図 7-1]

2. 【図 7-1】が表示されます。

[次へ]をクリック

中断する場合は[キャンセル]をクリック



【図 7-2】

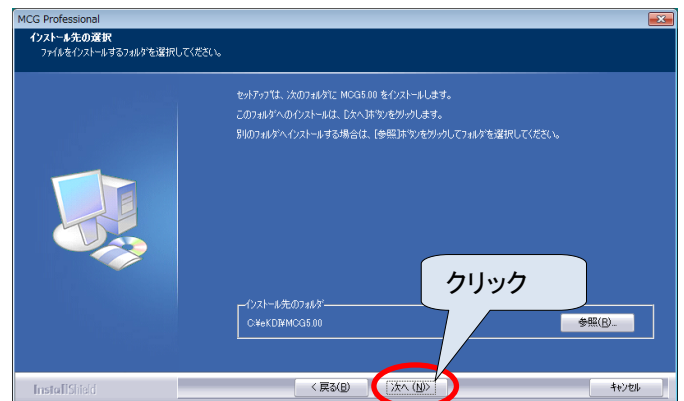
3. 【図 7-2】が表示されます。

[次へ]をクリック

デフォルトは「C:\eKDI」が指定されます。

注) インストール先を変更する場合は
日本語(2byte 文字)を使用できないので注意
してください。

中断する場合は[キャンセル]をクリック



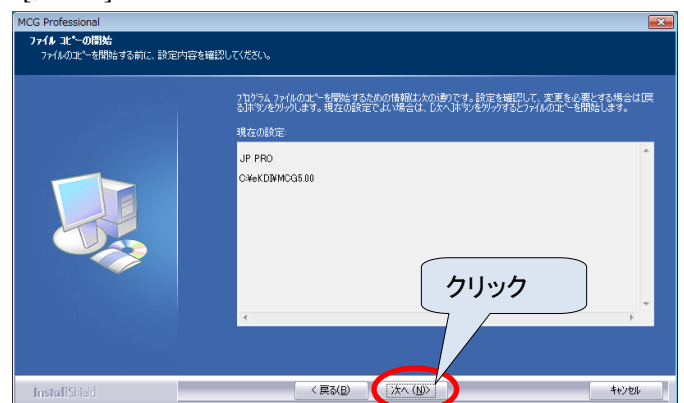
【図 7-3】

4. 【図 7-3】が表示されます。

[次へ]をクリック

インストールが開始されます。

中断する場合は[キャンセル]をクリック



【図 7-4】

5. インストールが終了すると【図 7-4】が表示されます。

[完了]をクリックし終了してください。

[完了]をクリックし終了してください。



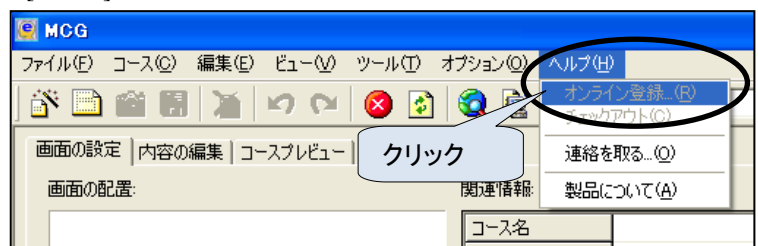
以上で、MCGPro のインストールは完了です。
(MCGPro はインストール後、10時間試用できます。)
引き続き、MCGPro を使用するためにオンライン登録を行います。

オンライン登録手順(チェックイン)

- 準備していただく事
 - (ア) パソコンがインターネットに接続されていることを確認します。
 - (イ) 製品ライセンス情報発行書を用意します。
 - (ウ) インストール時と同じユーザーアカウントを使用してください。
- MCGPro を起動します。
 (Windows 8 をご利用の場合は MCGPro のアイコン上で右クリックし「管理者として実行」を行って下さい。)
- MCGPro の初回起動時は「メディアデバイスを設定してください」のメッセージダイアログが表示されます。
 「MCGPro の初期設定(P.21)」にて設定を行うため、この段階では[OK]選択後[キャンセル]を選択してください。

[図 8-1]

- [ヘルプ]→[オンライン登録]をクリックします。
 ※[図 8-1]参照



- 「オンライン登録」画面で、シリアル番号、姓、名、E-mail アドレスを入力します。会社名は任意で入力してください。

※[図 8-2]参照

[図 8-2]

- ・ インターネット接続環境がない。
- ・ インターネットに接続はしているが、シリアル番号の登録ができない。

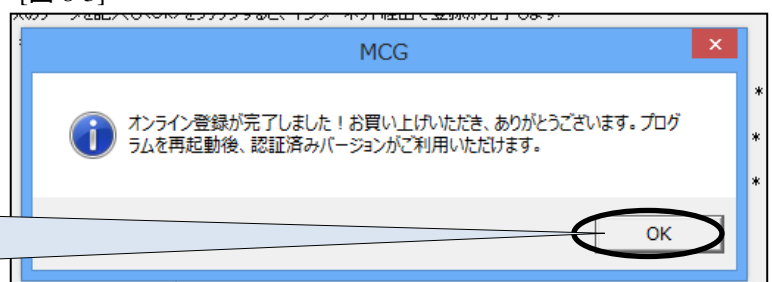
上記などの理由で、シリアル登録が出来ない場合は、サーバー管理者にお問合せください。

全項目入力後
[OK]ボタンを選択

- 入力完了後[OK]ボタンをクリックするとオンライン登録(チェックイン)が完了します。

※[図 8-3]参照

[図 8-3]



以上で、MCGPro のオンライン登録は完了です。
 引き続き、MCGPro を使用するためにパソコンの設定を行います。

MCGPro をご利用になる前に

☆Windows の環境設定

MCGPro にてコンテンツを作成するためのパソコン環境を設定します。

ご利用になる OS 毎に操作に多少の違いがありますので、ご利用になる OS にあった手順をご参照ください。

1. オーディオの設定

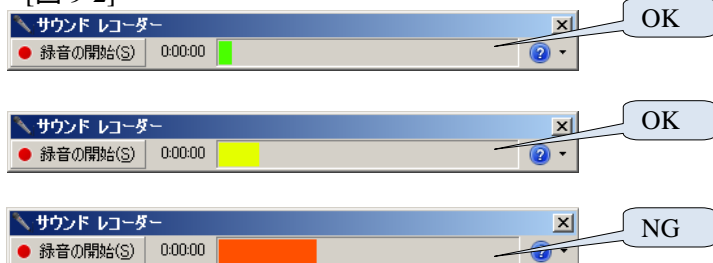
1. Windows 録音テストを行うためにマイクをコンピューターのマイク端子に接続してください。
2. [スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[サウンドレコーダー]を実行
3. [図 9-1]が表示されたら[録音の開始]ボタン(赤い●ボタン)を押さずに録音の効果をテストします。

[図 9-1]



4. 音量メータが緑色から黄色の範囲で反応するようにマイク入力レベルを調整すると適正な値が得られます。 ※[図 9-2]参照

[図 9-2]



5. 音量に問題が無い場合は再生音量の設定(P.11)へ音量を調整する場合は次の手順2. オーディオの音量調整で調整できます。調整後再度録音テストを実施してください。

2. オーディオの音量調整

1. [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]もしくは[スタート]→[コントロールパネル]を実行してください。

コントロールパネルウィンドウが開いたら、[サウンド]をクリックもしくは[ハードウェアとサウンド]→[サウンド]をクリックしてください。

2. [録音]タブをクリックすると[図 9-3]が表示されます。
3. ご使用するマイクを選択し[規定値に設定]をクリック
既に「規定値に設定」されている場合はクリックしても反応がありませんので次の手順へ進んでください。

注:場合によってはダイアログにご使用になるマイクが表示されていない時があります。
次ページの「ご使用するデバイスが表示されていない場合」をご参照ください。

[図 9-3]



ご使用するデバイスが表示されていない場合：

1. プラグインパワー方式のマイクでない場合は表示されない可能性があります。
2. ドライバがインストールされていない場合は表示されない可能性があります。
3. 外部電源を利用している場合は外部電源からデバイスに電源供給されていないと表示されない可能性があります。
4. ダイアログの表示設定で「無効なデバイスを表示する」にチェックがついていない、且つデバイスのプロパティが「このデバイスを使用しない(無効)」になっている場合は表示されない可能性があります。

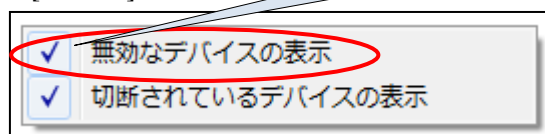
上記条件に当てはまっている場合、ダイアログに表示されない可能性がありますのでご注意ください

条件の4に当てはまっている場合は以下の手順にて表示される可能性があります。

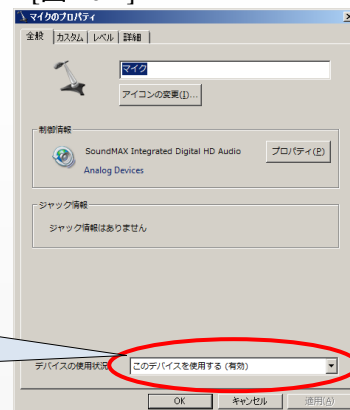
1. ダイアログ上で右クリック
2. [図 10-1]が表示されるので、「無効なデバイスの表示」をクリック
3. ご使用のデバイスが表示されたらデバイスのアイコン上で右クリック
4. 表示されたメニューから「プロパティ」をクリック
5. [図 10-2]が表示されるので、「デバイスの使用状況」右側プルダウンより、「このデバイスを使用する(有効)」を選択
6. [OK]ボタンをクリック

[図 10-1]

チェックをつける

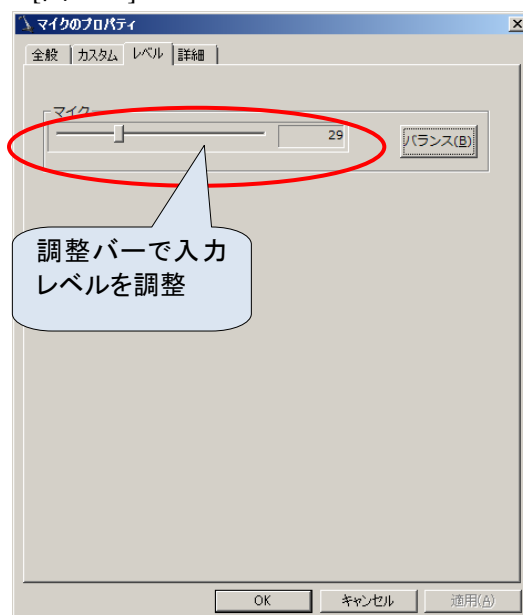


[図 10-2]



4. ご使用するマイクの入力レベルを調整します。
前ページの[図 9-3]からご使用するマイクのアイコンを右クリックし、表示されたメニューから[プロパティ]をクリック、デバイスのプロパティが表示されるので[レベル]タブをクリック、[図 10-3]が表示されます。
5. 「マイク」の調整バーで入力レベルを調整してください。
6. バランス(ボタンがない場合もあります)は、左右等しい値になっていることを確認します。 ※[図 10-4]参照

[図 10-3]



[図 10-4]



左右等しいことを確認してください。

7. [詳細]タブをクリック

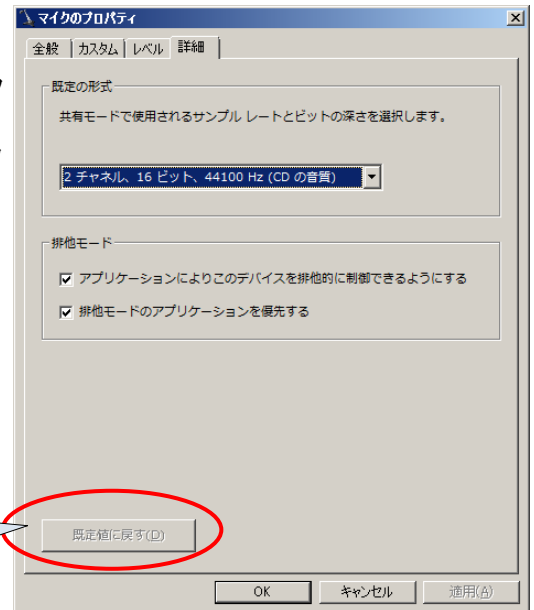
8. [図 11-1]が表示されます。

[規定値に戻す]ボタンが有効な場合はクリックし[OK]をクリック

[規定値に戻す]ボタンが無効の場合はそのまま[OK]をクリック

[図 11-1]

ボタンが有効の場合はクリックし、規定値に戻してください。
ボタンが無効の場合はクリックしても反応がありません。



9. 次に再生音量の調整を行います。

[スタート]→[コントロールパネル]もしくは、

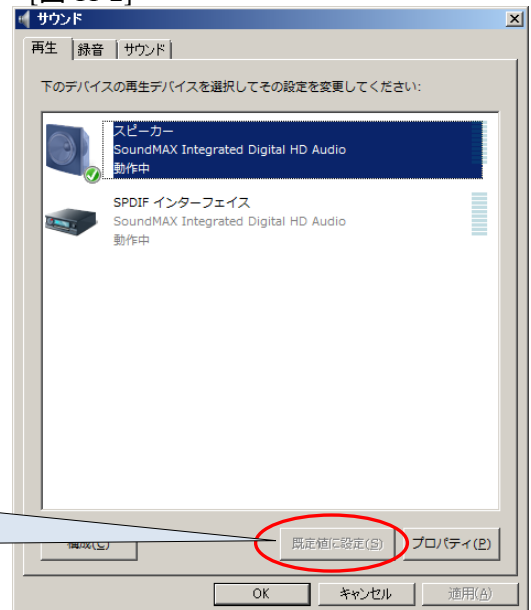
[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]を実行

10. [ハードウェアとサウンド]→[サウンド]もしくは、
[サウンド]をクリック

[図 11-2]が表示されます。

11. ご使用するスピーカーを選択し[規定値に設定]をクリック
既に「規定値に設定」されている場合はクリックしても
反応がありませんので次の手順へ進んでください。

[図 11-2]

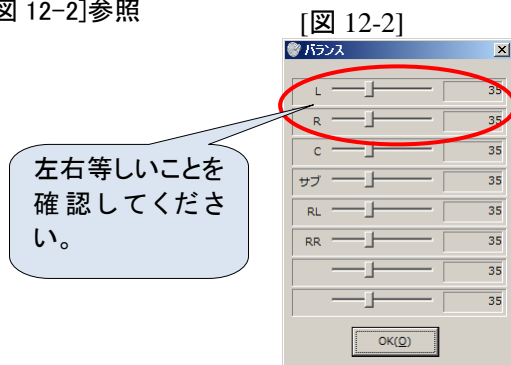


規定値に設定をクリックし使用できる状態にします。

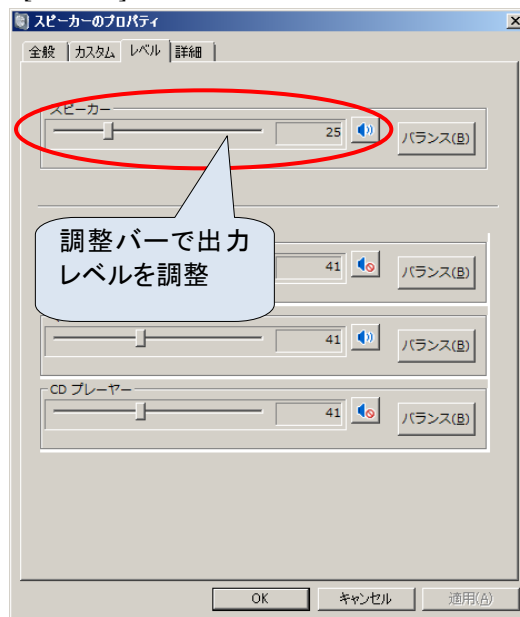
注:場合によってはダイアログにご使用になるスピーカーが表示されていない時があります。
前ページ(P.10)の「ご使用するデバイスが表示されていない場合」をご参照ください。

12. ご使用するスピーカーの出力レベルを調整します。
前ページの[図 11-2]からご使用するスピーカーのアイコンを右クリックし、表示されたメニューから[プロパティ]をクリック、デバイスのプロパティが表示されるので[レベル]タブをクリック
[図 12-1]が表示されます。

13. バランス(ボタンがない場合もあります)は、左右等しい値になっていることを確認します。
※[図 12-2]参照



[図 12-1]



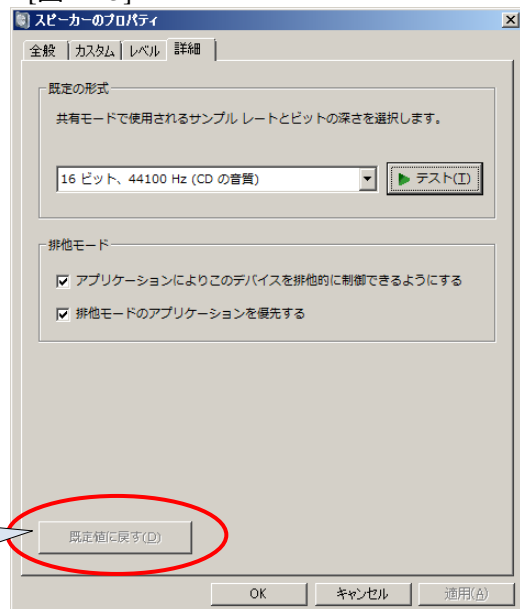
14. [詳細]タブをクリック

15. [図 12-3]が表示されます。
[規定値に戻す]ボタンが有効な場合はクリックし
[OK]をクリック

[規定値に戻す]ボタンが無効の場合はそのまま
[OK]をクリック

ボタンが有効の場合はクリックし、規定値に戻してください。
ボタンが無効の場合はクリックしても反応がありません。

[図 12-3]



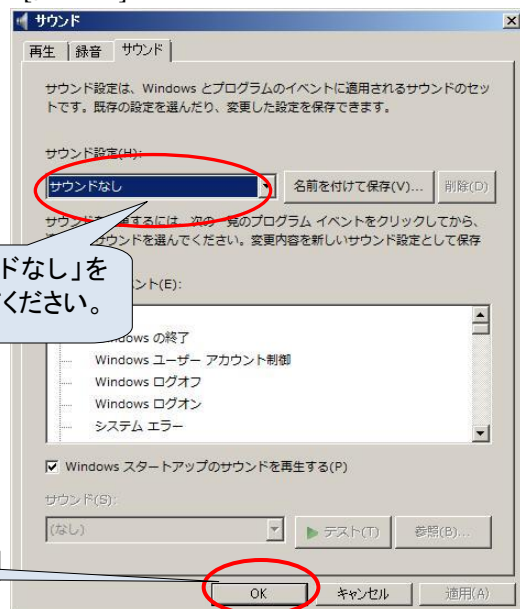
16. MCGPro での収録時にパソコンから出る音声が必要の場合は、「サウンド設定」を「サウンドなし」に設定変更してください。設定方法は以下手順17～19を参照

17. [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]もしくは、
[スタート]→[コントロールパネル]を実行

18. [ハードウェアとサウンド]→[サウンド]もしくは
[サウンド]を実行し[サウンド]タブをクリック
[図 12-4]が表示されます。

19. 「サウンド設定」下のプルダウンより「サウンドなし」を選択し、[OK]ボタンをクリック
※[図 12-4]を参照

[図 12-4]



3. ディスプレイの設定

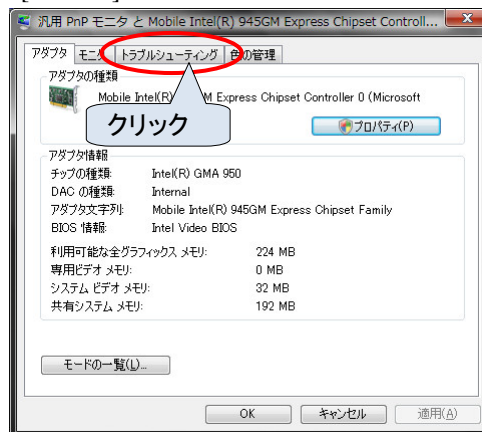
1. スクリーンキャプチャ機能を利用する場合は
Windows Vista/7 ディスプレイの
「ハードウェアアクセラレータの設定」を行います。
※ Windows 8 には、この設定はありません。
2. デスクトップで右クリックし、以下の項目を選択してください。
Windows7 の場合、[個人設定]→[ディスプレイ]→[ディスプレイの設定の変更]→[詳細設定]をクリック
WindowsVista の場合、[個人設定]→[画面の設定]→[詳細設定]をクリック
※[図 13-1]参照

[図 13-1]



3. 【トラブルシューティング】タブより【設定の変更】を選び、
「ハードウェアアクセラレータ」を「なし」に設定しておけば、
MCGPro のスクリーンキャプチャ機能のパフォーマンスが
大幅に改善されます。
※[図 13-2]参照 [図 13-3]参照

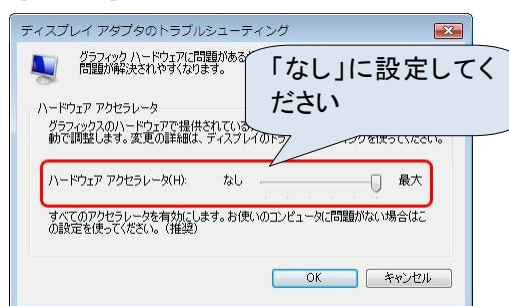
[図 13-2]



注:グラフィックドライバによっては本設定変更が
許可されていない場合があります。

注:ゲームなどでは、このアクセラレータ機能が
使用されている場合が多いので、MCGPro を
使用しない時にはこの設定を元に戻してください。

[図 13-3]



4. スクリーンキャプチャ機能を利用するための設定 (Aero 設定変更)

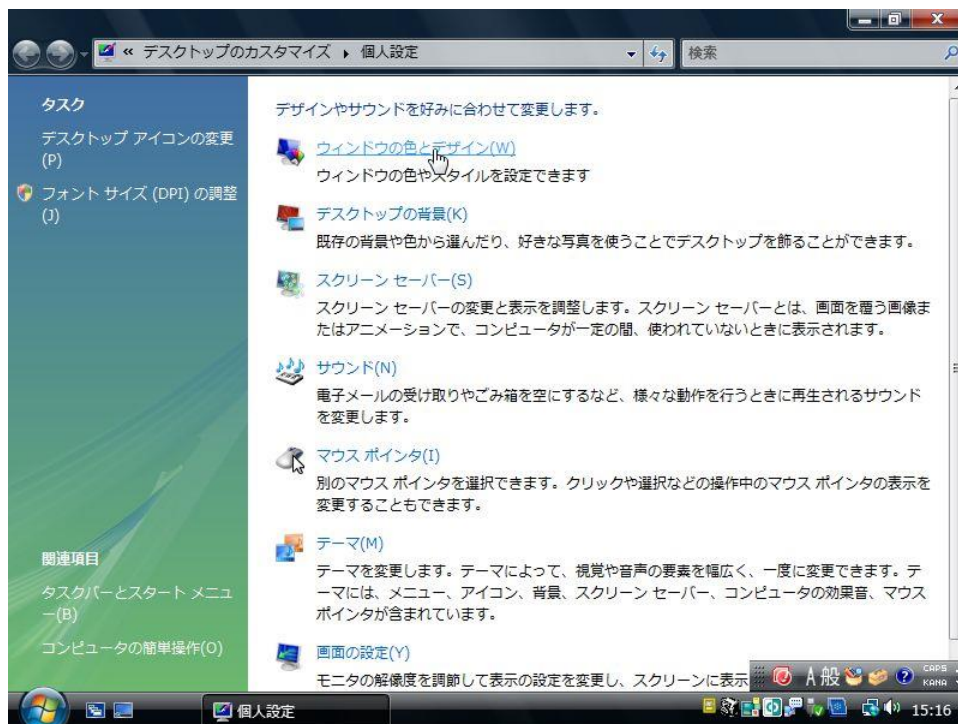
Windows Vista/7/8 で収録での描画パフォーマンスを最大限生かすために画面の設定を行います。

Windows Vista の場合

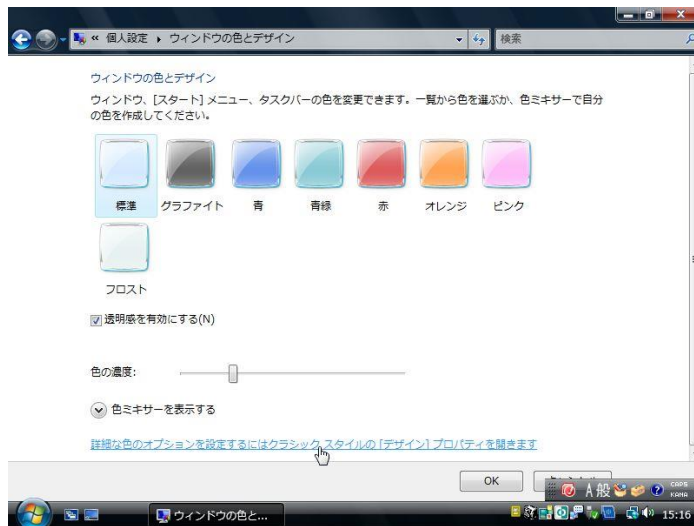
5. デスクトップ上を右クリックして、ポップアップメニューの「個人設定」を選択します



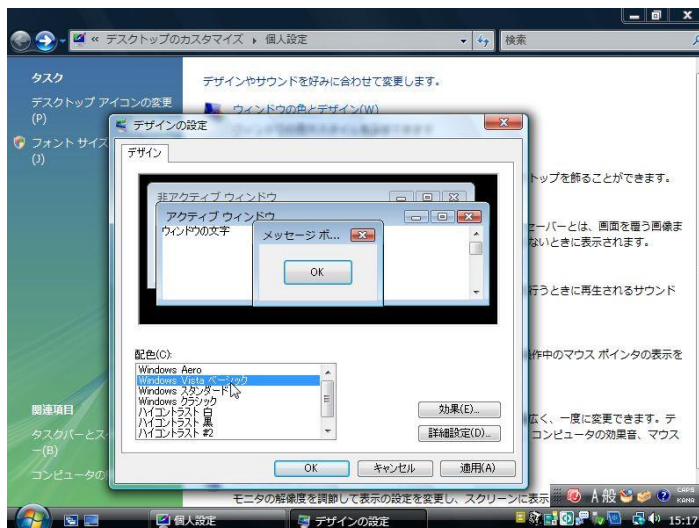
6. 「ウィンドウの色とデザイン」を選択します



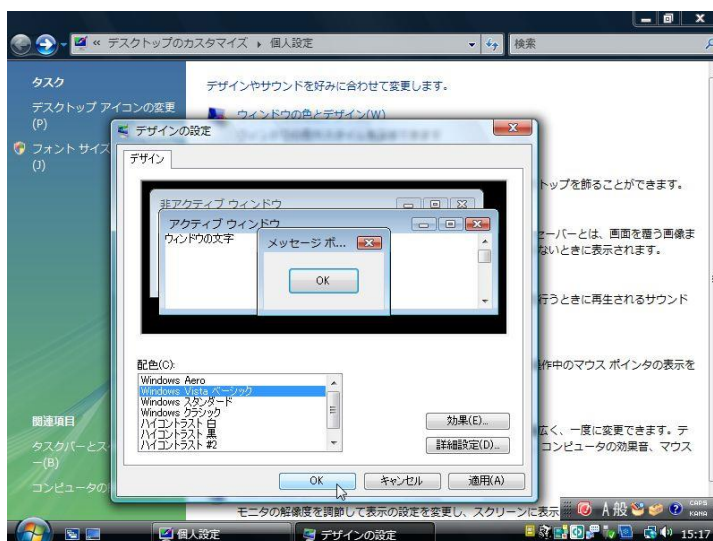
7. 下部に表示される「詳細な色のオプションを設定するにはクラシックスタイルの[デザイン]プロパティを開きます」を選択します



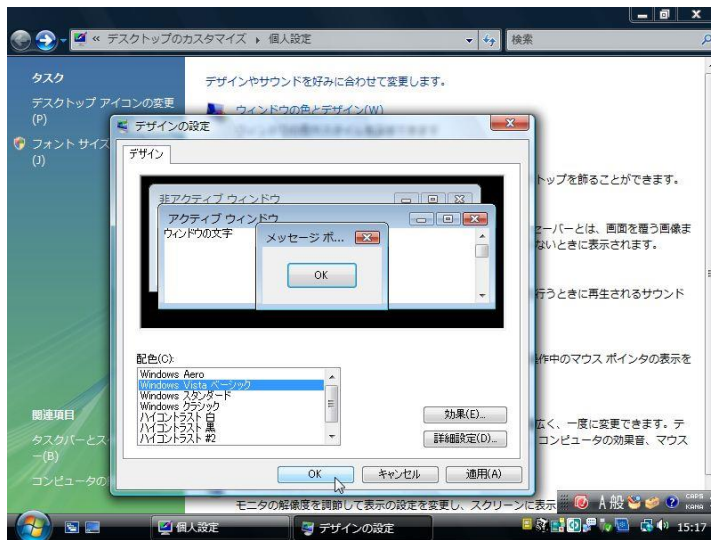
8. 下部に表示される「詳細な色のオプションを設定するにはクラシックスタイルの[デザイン]プロパティを開きます」を選択します



9. OK ボタンを押して設定を反映させます

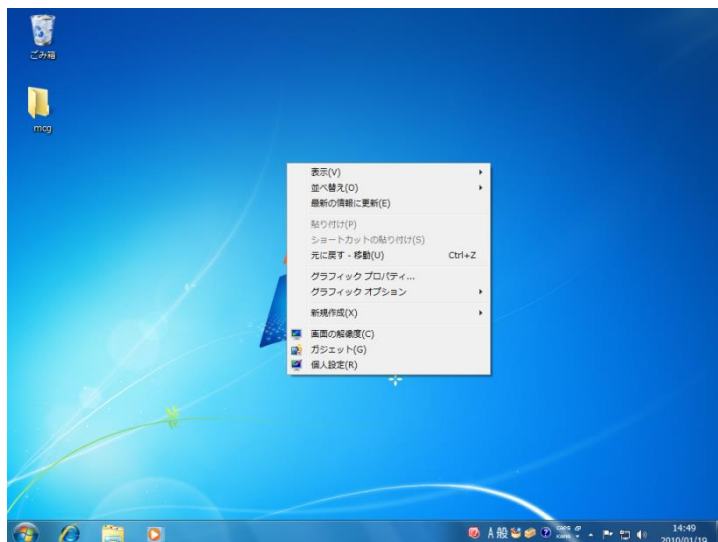


10. OK ボタンを押して設定を反映させます



Windows7/8 の場合

11. デスクトップ上を右クリックして、ポップアップメニューの「個人設定」を選択します



13. Windows7 の場合、ベーシックテーマから「Windows7 ベーシック」などの Aero テーマ以外のテーマを選択します。
Windows8 の場合、「デスクトップの背景: 単色」「色: 自動以外」を選択します。



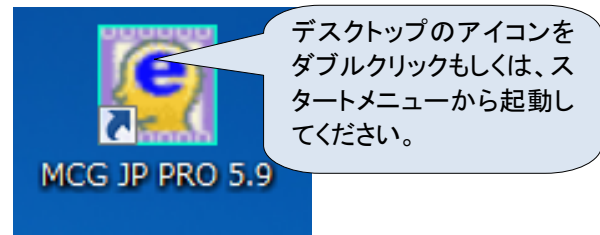
MCQPro では背景やウィンドウの色にあるグラデーションを表示している場合、エンコード時に綺麗に表現されないため、品質の低下を招く恐れがあります。
スクリーンキャプチャを綺麗に収録するために、
・デスクトップの背景: 単色
・色: 自動以外
を選ぶことを推奨いたします。

以上で Windows Vista/7/8 においてディスプレイの設定が完了です。

MCGPro の初期設定

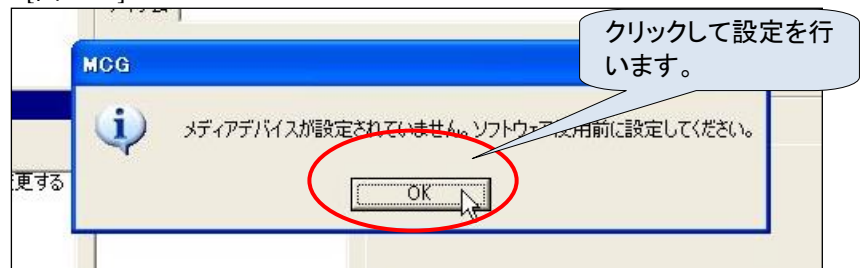
1. ここからは MCGPro の設定を行います。
MCGPro を起動してください。
※[図 14-1]参照

[図 14-1]



2. 初めて MCGPro を実行する場合、及びビデオ・オーディオの録画デバイスを未だ設定していない場合、「メディアデバイスを設定してください」というメッセージが表示されます。
そのまま[OK]ボタンを押して、設定を行います。
※[図 14-2]参照

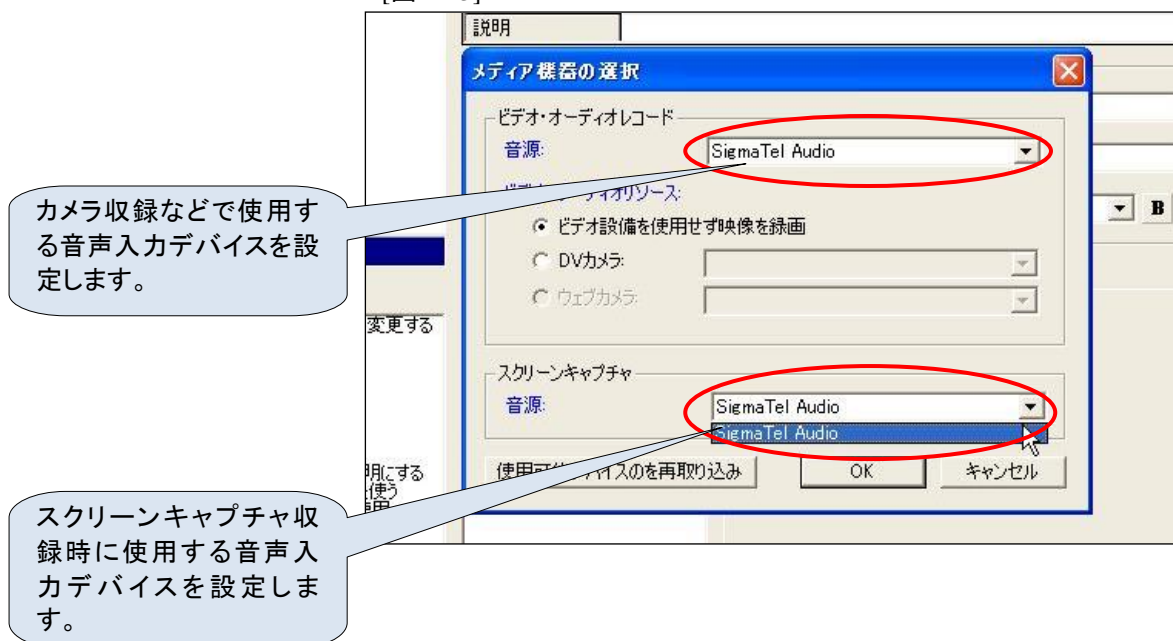
[図 14-2]



また、メニューバーの[オプション]→[録画デバイスの設定]選択でも同様に設定を行うこともできます。

3. 「音源」のコンボボックスから使用する音声入力デバイスを選択します。(ハードウェアは自動的に検出されます)
※[図 14-3]参照

[図 14-3]



4. 「ビデオ・オーディオリソース」を選択します。(ハードウェアは自動的に検出されます)

ご使用する機材や収録する内容に合わせてラジオボタンにチェックをつけてください。

※[図 15-1][図 15-2][図 15-3]参照

スクリーンキャプチャもしくは映像無しの場合 ①[図 15-1]へ

IEEE1394 接続の映像入力機器を使用する場合 ... ②[図 15-2]へ

USB 接続の映像入力機器を使用する場合 ③[図 15-3]へ

[図 15-1]

- ① スクリーンキャプチャもしくは映像無しの場合：
1. 「ビデオ設備を使用せず映像を録画」の左側にあるラジオボタンにチェックをつけてください。
 2. 音声入力の設定されていることを確認して[OK]ボタンをクリックし設定を終了してください。

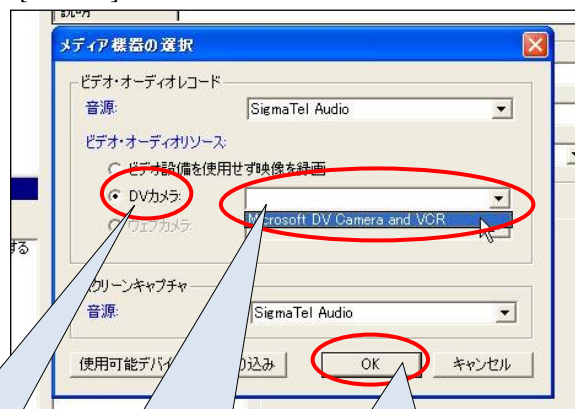


チェックを付けるだけで設定完了です。

チェックを付けた後[OK]ボタンをクリック

[図 15-2]

- ② IEEE1394 接続の映像入力を使用する場合：
1. 「DV カメラ」の左側にあるラジオボタンにチェックをつけてください。
 2. 右側コンボボックスよりご使用するデバイス名を選択してください。
 3. 音声入力の設定されていることを確認して[OK]ボタンをクリックし設定を終了してください。



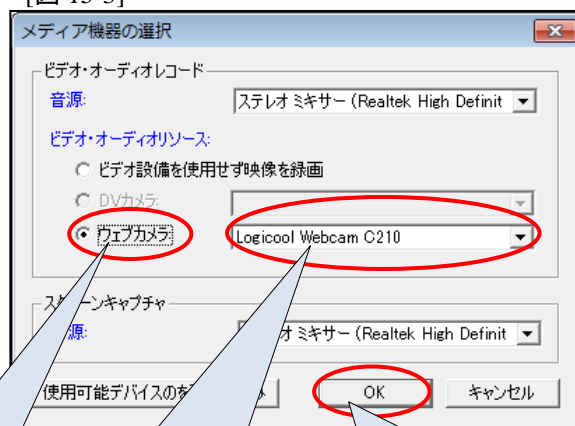
チェックを付ける

ご使用する映像入力デバイスを選択

設定後[OK]ボタンをクリック

[図 15-3]

- ③ USB 接続の映像入力を使用する場合：
1. 「ウェブカメラ」の左側にあるラジオボタンにチェックをつけてください。
 2. 右側コンボボックスよりご使用するデバイス名を選択してください。
 3. 音声入力の設定されていることを確認して[OK]ボタンをクリックし設定を終了してください。



チェックを付ける

ご使用する映像入力デバイスを選択

設定後[OK]ボタンをクリック

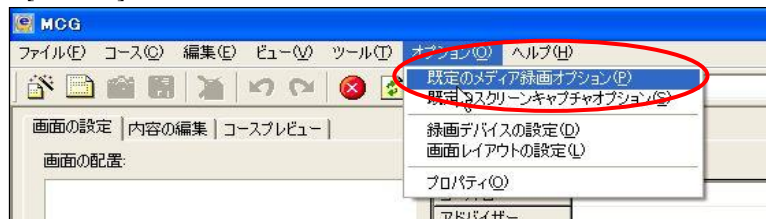
5. 続いて録画品質の設定を行います。

メニューバーから[オプション]→[既定のメディア録画オプション]を選択

※同様にスクリーンキャプチャの設定をする場合は「既定のスクリーンキャプチャオプション」を選択

※[図 16-1]参照

[図 16-1]



6. ビデオの画面サイズを設定します。

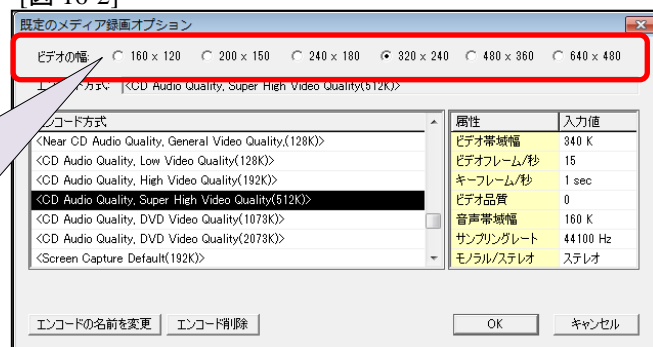
※スクリーンキャプチャの設定の場合はこの項目はありません。

※[図 16-2]参照

[図 16-2]

WEB カメラ使用時は必ず、320 X 240 以下の設定を選択してください。

HDMI 出力のデジタルビデオカメラ使用時に、どれを選択してよいか分からない場合は 320x240 を選択してください



7. ビデオのエンコード方式を設定します。

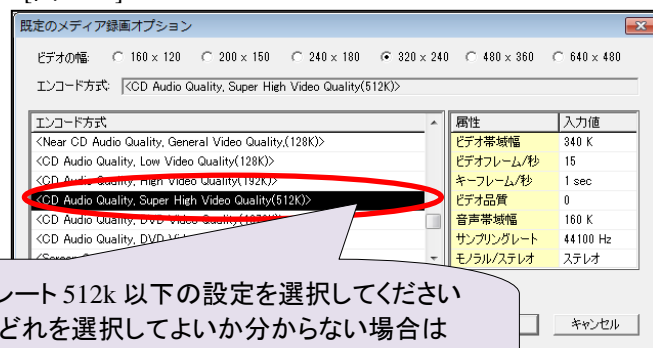
※[図 16-3]参照

※スクリーンキャプチャの設定は、

[図 16-4]参照

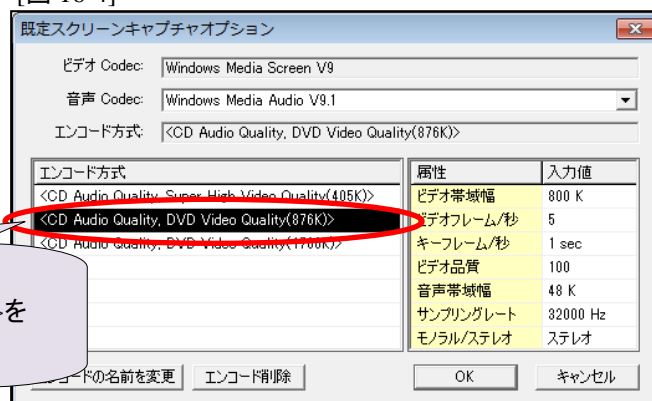
[図 16-3]

WEB カメラ使用時は、エンコード方式のビットレート 512k 以下の設定を選択してください
HDMI 出力のデジタルビデオカメラ使用時に、どれを選択してよいか分からない場合は
〈CD Audio Quality, High Video Quality (192K)〉 または
〈CD Audio Quality, Super High Video Quality (512K)〉を選択してください
映像無しの場合は〈Audio Only, **〉の中から任意のものを選択してください



[図 16-4]

スクリーンキャプチャ使用時は、
〈CD Audio Quality, DVD Video Quality(876k)〉を
選択することを推奨いたします



8. ビデオのフレームレートの設定を確認します。
画面右側「ビデオフレーム/秒」の「入力値」を確認してください。
変更する場合は「入力値」の値をダブルクリックすることで選択、設定できます。
※[図 17-1]参照

※スクリーンキャプチャ設定の場合も同様の方法で
確認・設定が可能です。

※[図 17-2]参照

[図 17-1]



WEB カメラ使用時は、デフォルト値「15fps」が推奨ですが、
使用機材に合わせて調整を行ってください
別売りアダプタ使用時は「必ず 20fps」を選択してください
他のデジタルビデオカメラや周辺機器を使用する場合は使用機材に
合わせて調整を行ってください
映像無しの場合は調整する必要はありません

[図 17-2]

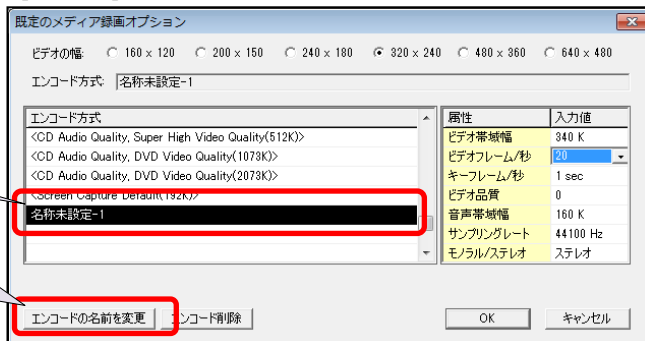


設定値を変更した場合:

現ページ下側[図 17-3]のように新しい項目が作成
されます。
エンコード名を変更する場合は[エンコードの名前
を変更]をクリックして名前を変更できます。

スクリーンキャプチャ設定時も同様の操作で変更・設定が可能です。

[図 17-3]



新しい項目が作成される

[エンコードの名前を変更]ボタンをクリックして
へんこうすることが可能です。

以上で、MCGPro を利用するための設定は完了いたしました。
引き続き、MCGPro でのコンテンツ作成などを行ってください。
コンテンツの作成方法はユーザーズガイドを参照ください。

MCGPro のアンインストールをする前に

【MCGPro アンインストールにあたってのご注意】

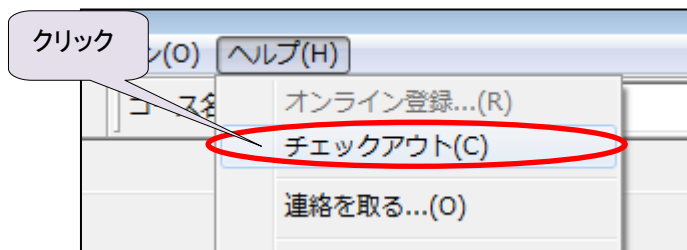
- * アンインストールおよびチェックアウトを行う際はインストール時と同じアカウントで行ってください。
- * Windows 8 でチェックアウトをする場合はショートカットを右クリックし[管理者として実行]を選択して起動してから実施してください。
- * Windows Vista/7 の場合、必ず UAC 機能を一時的に無効にしてアドミニストレータ(管理者権限)でログインしアンインストールを実行してください。有効時にアンインストールまたはチェックアウトを行うと正常動作しない場合があります。UAC 無効化の手順は P.3 を参照してください。
- * アンインストール時は事前にチェックアウトをする必要があります。

MCGPro のチェックアウト方法

1. インターネット接続されていることを確認し、MCGPro を起動します。
(実行する際はインストール時と同じアカウントで Windows にログインし実行してください。)
(Windows 8 をご利用の場合は MCGPro のアイコン上で右クリックをして[管理者として実行]を行って下さい。)

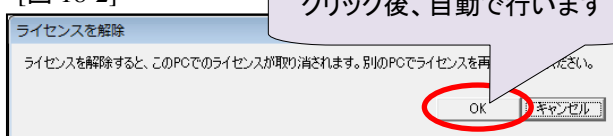
2. [ヘルプ]→[チェックアウト]をクリックします。
※[図 18-1]参照

[図 18-1]



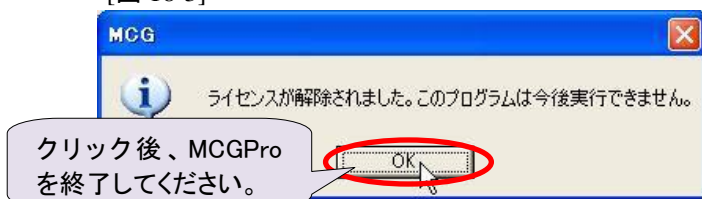
3. 「ライセンスの削除」ダイアログが表示されるので[OK]をクリックしてください。自動でチェックアウトを行います。
※[18-2]参照

[図 18-2]



4. ライセンスが削除された旨が表示されるので[OK]をクリックし、MCGPro を終了してください。
※[18-3]参照

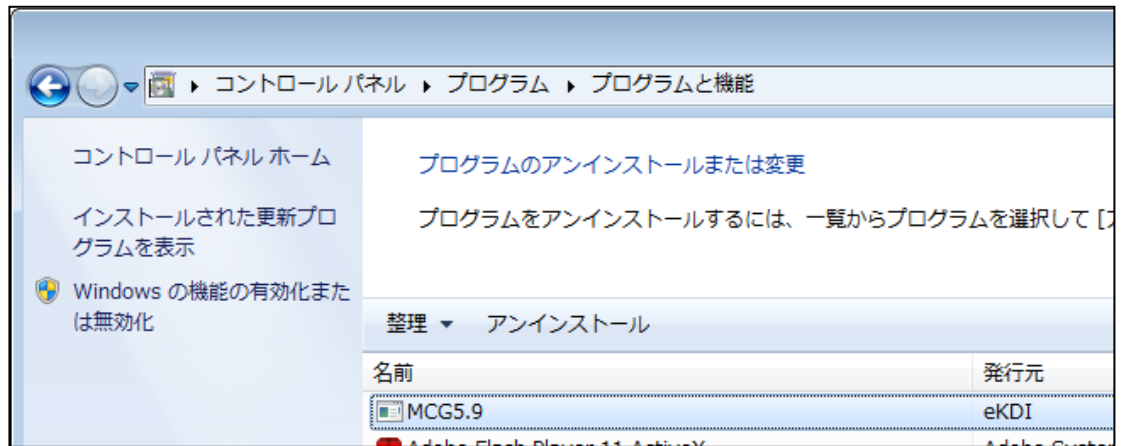
[図 18-3]



MCGPro のアンインストール方法

1. [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]もしくは、[スタート]→[コントロールパネル]を選択してください。
2. コントロールパネルから
Windows Vista/7/8 の場合は「プログラムと機能」もしくは
「プログラムカテゴリ」の「プログラムのアンインストール」を選択してください。
[図 19-1]が表示されます。

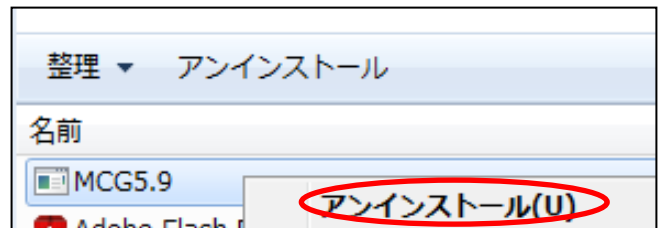
[図 19-1]



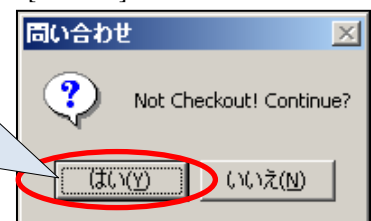
3. 「MCG5.9」を右クリックし、[アンインストール]を選択してください。

※[図 19-2]参照

[図 19-2]



[図 19-3]



★注意★

シリアル番号をチェックアウトしないでアンインストールの操作をした場合には、この「確認」のメッセージが表示されます。

※[図 19-3]参照

続行するには「はい」をクリックします。

別のパソコンに MCGPro を移す場合には必ずチェックアウトを行なってください。

4. 削除の確認を促すダイアログが表示されます。
[はい]をクリックしてアンインストールを進めてください。

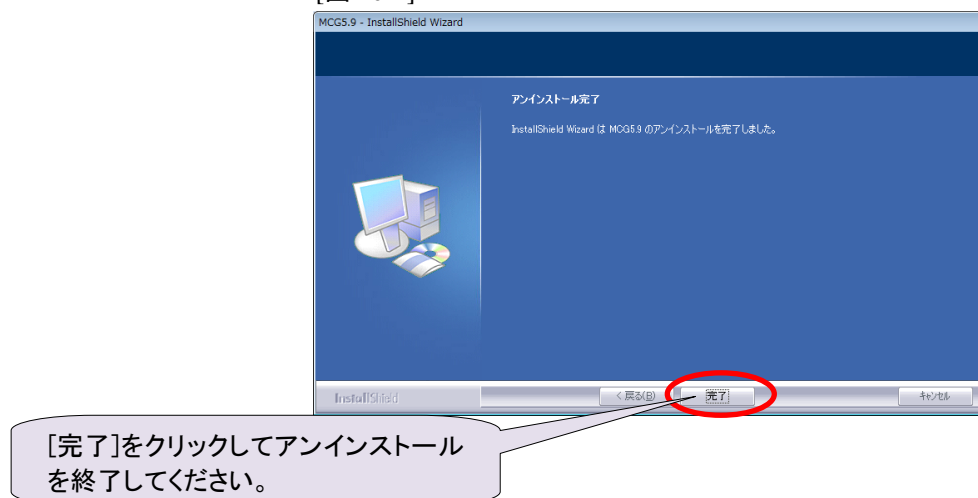
※[図 20-1]参照

[図 20-1]



5. アンインストールが自動で実行され、完了次第[図 20-2]が表示されます。
[完了]をクリックし、アンインストールを終了してください。

[図 20-2]



MCGPro サポートサービス

ご購入後のユーザー様へ製品の使い方やトラブルシューティングなどの無償サポートは、e-mail で受け付けております。

ユーザー登録書は必ず返信ください。

弊社サポートより、新製品情報、お役立ち情報等をメールにて配信致します。(不定期)

※個人情報保護方針について

ユーザー登録書に記載頂きました個人情報に関しましては、弊社にて厳密に管理を致します。また、個人情報の使用目的は、弊社よりソフトウェアの最新情報、お役立ち情報の提供及び問合せに関して使用致します。

受付窓口: テクノブロード株式会社

e-mail: info@t-broad.com

なお、出張サポートについては、別途お見積りとさせていただきます。

MCGPro 5.9

2014 年 2 月 28 日版

発行・著作 テクノブロード株式会社

本ドキュメントに関する著作権は、テクノブロード株式会社へ全て帰属します。テクノブロード株式会社が事前に書面による承諾をしている場合を除き、その目的を問わず、複写や記録、電子的、物理的な全ての手段を含む方法、媒体での複製、または譲渡することは禁じられています。本ドキュメント及び記述内容は将来予告無く変更することがあります。